

静風圧部品選定表 PFAV-P140M-E 50Hz

標準仕様

電動機	モーターリ	ファンリ	Vベルト	51F設定値
0.75kW全閉形	A可変24(出荷時PCφ77.9)	A180-20	A50	3.6A

No.	回転数 (rpm)	モータ0.75kW(標準)用 A1(A形1本掛け)レットラベル				モータ1.5kW(別売PAC-CJ63MR)用 A1(A形1本掛け)レットラベル			
		モーターリ		ファンリ		モーターリ		ファンリ	
		形名	スライドヒース 回転数	形名	V ベルト	形名	スライドヒース 回転数	形名	V ベルト
①	1585					PAC-CT09MP	2・1/4	PAC-CT02SP(φ118)	49
②	1540					PAC-CT09MP	3	PAC-CT02SP(φ118)	49
③	1497					PAC-CT09MP	3/4	PAC-CT03SP(φ132)	50
④	1457					PAC-CT09MP	1・1/2	PAC-CT03SP(φ132)	50
⑤	1417					PAC-CT09MP	2・1/4	PAC-CT03SP(φ132)	50
⑥	1376					PAC-CT09MP	3	PAC-CT03SP(φ132)	50
⑦	1355	標準	3・1/4	PAC-CT01SP(φ90)	44				
⑧	1336					PAC-CT09MP	3・3/4	PAC-CT03SP(φ132)	50
⑨	1315	標準	3・3/4	PAC-CT01SP(φ90)	44				
⑩	1306					PAC-CT09MP	1	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑪	1274	標準	4・1/4	PAC-CT01SP(φ90)	44				
⑫	1259					PAC-CT09MP	2	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑬	1236	標準	4・3/4	PAC-CT01SP(φ90)	44				
⑭	1223					PAC-CT09MP	2・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑮	1198	標準	1/2	PAC-CT02SP(φ118)	47				
⑯	1187					PAC-CT09MP	3・1/2	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑰	1169	標準	1	PAC-CT02SP(φ118)	47				
⑱	1151					PAC-CT09MP	4・1/4	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑲	1128					PAC-CT09MP	4・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	51
⑳	1123	標準	1・3/4	PAC-CT02SP(φ118)	47				
㉑	1078	標準	2・1/2	PAC-CT02SP(φ118)	47				
㉒	1045	標準	1	PAC-CT03SP(φ132)	47				
㉓	1004	標準	1・3/4	PAC-CT03SP(φ132)	47				
㉔	963	標準	2・1/2	PAC-CT03SP(φ132)	47				
㉕	919	標準	1	PAC-CT04SP(φ150)	49				
㉖	884	標準	1・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	49				
㉗	836	標準	2・3/4	PAC-CT04SP(φ150)	49				
㉘	806	標準	0	標準(φ180)	50				
㉙	756	標準	1・1/4	標準(φ180)	50				
㉚	717	標準	2・1/4	標準(φ180)	50				
㉛	677	標準	3・1/4	標準(φ180)	50				
㉜	637	標準	4・1/4	標準(φ180)	50				
㉝	608	標準	1・1/4	PAC-CT06SP(φ224)	53				

注1. モータを1.5kWにした場合、51F(過電流継電器)の設定値は6.5Aとなります。

2. Vベルトは上表に示すサイズの別売部品を手配してください。

Vベルト別売形名一覧表 ※形名は「PAC-CJ**VB」で、**部を下表の形名欄に示します。

サイズ	44	45	46	47	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59
形名	14	15	16	17	49	50	51	52	53	54	55	56	58	59

3. 標準仕様は機内抵抗125Pa、機外静圧30Pa、風量45m³/minです。

※. 50Hz地区の場合、上記標準仕様にてご使用される時は、電動機ファンリPCφ(可変ファンリ)を93.9(スライドヒース回転数:1・1/4)にしてください。

4. 別売プレナムは機外静圧30Paです。上記3. ※に示すファンリ仕様にてご使用ください。(風量45m³/min)

5. 機内抵抗はフィルタ、温水・蒸気ヒータなど別売部品を組み込んだ場合に変わりますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。